



茶道裏千家淡交会
石川青年部

お茶ログ

第12号 平成31年2月

～お茶ログの由来～
“ログ”は航海日誌(logbook)の意味があります。たくさんの仲間と大きな船で出航し、航海を続けています。

利休居士道歌
その道に入らんと思ふ心こそ
我身ながらの師匠なりけれ
ことば
私達は茶道の眞の相を学び、それを実践にうつして、たえず己れの心をかえりみて、一盈を手にしては多くの恩愛に感謝をききげ、お互に人々によつて生かされていることを知る茶道のよさをみんなに伝えるよう努力しましょう。

一、他人をあなどることなく、いつも思いやりが先にたつように

一、家元は親、同門は兄弟で、共に一体であるから、誰にあつても合掌する心を忘れぬように

一、道を修めなお励みつつも、初心を忘れぬように

一、豊かな心で、人々に交わり、世の中が明るく暮らせるように

青年部綱領
われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志的結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

平成31年度・32年度 石川青年部年間テーマ：今こそ挑戦～石川青年部の未来へ～

新旧部長挨拶

平成31年度・32年度 部長 織田 聰



石川青年部は時代の変化、社会のニーズと共に、日々変革を必要としております。平成25年に6青年部が合併をし、一つの青年部として再出発しました。しかしつつになっただけで、何かを変えることができたでしょうか。年間平均25の行事を開催しており、時代の流れと共に会員数が減り、会員にかかる負担は増え続けております。今のままの傾向が続けば10年後には会員数は半減します。先輩方が築き上げた想いを尊重しつつ、今こそ行動に移す時ではないでしょうか。私は未来を見据えた組織運営を支部の先生方ははじめ、会員の皆様と共に目指していきたいと思います。何卒ご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年度・30年度 部長 矢口 周一郎

就任当初は不安ばかりが先に立っていましたが、2年間を改めて振り返ってみると、青年部の様々な活動や行事を通して多くの会員の皆様と貴重で得難い経験をさせていただきました。



昨年7月に和倉にて開催された北陸信越ブロック会員大会でも、主管青年部ならではの学び、そして友情の機会を沢山いただきました。なんとか大過なく2年の任期を務める事が出来たのも、会員の皆様が支え導いてくださったおかげだと感謝しております。今後とも石川青年部を宜しくお願ひ致します。本当にありがとうございました。

白山登山室堂呈茶

8月12日(日)～13日(月)【白山室堂食堂】参加者人数 126名(内会員10名)

白山室堂の広場で登山の疲れを癒してもらうとともに、お茶文化に気軽に触れてもらうことを目的に毎年行っております。今年は天候が不安定だった為、広場から食堂に場所を変えて行いましたが大勢の登山者に喜んでいただきました。



子どもお茶を楽しむつどい

いしかわ子ども交流センターにて来館した子どもたちに、季節の趣向を毎回取り入れながらお茶に親しんでいただいています。

8月19日(日)

参加者人数 59名 (内会員 10名)

「きらきら」をテーマに星や光を連想させる折り紙を室内に飾り付け、茶筅振り体験を行いました。



10月21日(日)

参加者人数 50名 (内会員 9名)

「ハロウィン」をテーマに手作りの仮面をつけてながらお茶を楽しんでもらいました。



12月16日(日)

参加人数 78名 (内会員数 12名)

「クリスマス」をテーマにビーズやモールなどで松ぼっくりに飾りをつけてクリスマスツリーを作りました。



教養講座

9月9日(日) 茶庭講座～茶庭と茶室についてのお話～【金沢市女性センター】参加者人数 29名

庭師で茶道にも精通している岩谷武弘氏に茶庭と茶室について講演していただきました。茶庭も茶室も大きな舞台のひとつで客と亭主は演技者であるという話から、どんな草花が茶庭に適しているか、水のまき方など自身が亭主・正客をされた経験や庭師としての心構えを踏まえていろいろとお話を聞くことができました。茶室に入る前に茶庭を通ることは、心身共に清め心を落ちかせる大切な過程であることを改めて知り、参加者からは質問も出て、活気ある講座になりました。



竹渓会

9月16日(日) 【つる幸】 参加者人数 11名 (内会員 5名)

竹渓会は石川県内の数寄者の方々で成る会で、ご厚意で石川青年部も参席させていただいております。お茶会は2ヶ月に1回開催され主席が順番に代わり、今回は石川青年部が「実り」をテーマに担当させていただきました。大寄せとは異なる雰囲気の中、頃合いを見て懐石料理を運ぶなど多くを学ぶ機会となりました。



会員茶会「fff 茶会」

9月17日(月)【石川県文教館】参加者人数 54名



えくぼ（吉はし製）

【濃茶席】



初めて青年部の茶会へ参加しました。手作りの干菓子をお出しするため、煎餅に型紙にそって模様を染色する刷り込みという技法を教わりました。当日自分の作ったいびつな模様の干菓子が菓子器に盛られた時は、気恥ずかしかったけれど、なんとも嬉しい気持ちになりました。和やかな会話と、手作りと工夫で創り上げた空間に、お茶って楽しい！と終始高揚感でいっぱいでした。ありがとうございました。

ジュニア委員会 宮野千春

「fff 茶会」って何だろう？と思いながら席入りしてもまだ“？”でしたが、ブロック会員大会で深まった友情のfriendship、収穫のfruits、秋の実りのfall。それで「ふふふ茶会」だなんてかわいい！薄茶席では茶箱の月点前と花点前が同時進行している！そんな発想の素晴らしさに感動し、たくさんの刺激を受けたお茶会でした。

【薄茶席】



第102回千代女全国俳句大会呈茶

10月13日(土)【千代女の里俳句館】参加者人数 148名 (内会員 12名)

白山市は江戸時代の女流俳人、加賀の千代女ゆかりの地で、毎年「千代女全国俳句大会」が開催されます。今年も県内外から参加された俳句愛好者の方々に呈茶をさせていただきました。



にきどり
二季鳥
(田中屋製)

奉仕・地域交流委員会 高村文子

秋光注ぐ美しい庭園やお点前を眺めながら俳句を詠んでいる方、課題を終えて一息つかれている方にお茶とお菓子を楽しんでいただきました。

青年部活動では毎回、新たな発見や学びがあります。今回もお菓子の焼印の正面がどこかアドバイスをもらったり、菓子銘の「二季鳥」が雁の異称と教えていただいたり、とても勉強になりました。これからも楽しみながら参加したいと思います。

スペシャルオリンピックスチャリティ茶会

11月4日(日)【旧園邸】参加者人数 129名(内会員 15名)

スペシャルオリンピックスは知的障害のある人たちに、様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織で、毎年チャリティ茶会を開催しています。今回は石川青年部が担当させていただき、これからも活動が続くよう願いを込めておもてなしをしました。



卒業茶会

11月25日(日)【松声庵】参加者人数 67名(内参加卒業生 6名)

平成30年度卒業生6名

河崎麻代、佐藤元治、新谷由美、中田暁子、判 佳枝、平野友香子(五十音順、敬称略)



卒業という節目にあたり、自分と向き合い新たな道を歩む為に「自分の弱さと対峙する」という想いで『心にある鬼を退治する』をテーマに皆さんをお迎えしました。私たちの干支は「申」です。サルが活躍する昔話で鬼退治と言えば「桃太郎」ですよね。サルや桃太郎、鬼門の方角（丑と寅の間）にまつわる道具も取り合わせ、所々に趣向を凝らしました。主菓子のサルがお尻を向いているのは私たちが「去る（卒業する）」からです。サルのお尻は桃にも見えませんか？桃には邪気を払う力があるとされています。この卒業茶会で私たちの心にある鬼と一緒に、皆さん的心にある鬼も退治できれば幸いです。ありがとうございました。

卒業生一同



待合では小鬼がお出迎え



さる（吉はし製）



菊花せんべい（諸江屋製）
甘納豆（かわむら製）
菊で邪気を払い豆で鬼退治



津幡町の名水「清水」を使って��き薄でおもてなし



蓋置が金棒に！



**副部長 中村 雅代**

織田聰部長を支え、会員の皆様が楽しく青年部活動でできるよう微力ながら頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

**副部長 吉橋 慶祐**

これまでの活動の中で出てきた課題に対してどう対処していくべきか。変化が必要なこともあるでしょうが右往左往しながらもより前に進めるよう全員で頑張りましょう！

**総括幹事 藤井 梢**

前期2年の委員長経験を活かして、新しい役員をサポートしながら、会員の皆様が参加しやすい青年部活動となるよう励みたいと思います。至らぬ点が多々あるかと思いますが、どうぞよろしくお願ひ致します。

**監事 加納 聰子**

監事の役目は会計及び会務執行状況の監査です。石川青年部に携われることに感謝をして、楽しく有意義な活動ができるように、少しでもお力になれば幸いです。宜しくお願ひ致します。

**監事 川中 隆士**

織田部長を支え、青年部の会計監査、実務遂行状況の監査を行って参ります。これまで様々な経験をさせて頂きました事を少しでも皆様にお伝えできますよう精進して参ります。

**幹事 佐竹 美香**

前期は周りの方のおかげでなんとかやってこられましたが、いろいろとご迷惑をおかけしました。助けていただいたことに、本当に感謝しています。今期も出来ることを一つ一つやっていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

**幹事 林 寛子**

今までの経験を活かしながら、これからの中青年部がより発展していくように努めています。また、一つひとつの行事を大切にし、みなさまと一緒に思いきり楽しみたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

**幹事(会計) 村井 昂生**

青年部の活動が円滑に進めていくように、会計の仕事をこなしていきたいと思います。至らぬ点もあるかと思いますがよろしくお願ひします。

**幹事(会計) 村井 のぞ美**

前期から引き続いて務めさせて頂きます。青年部の活動がスムーズに繋がっていくように、貢献できればと思います。至らぬことやご協力頂くことが多々あると思いますが、よろしくお願ひします。



新役員ご挨拶

会員の皆さん！一緒に石川青年部を盛り立てていきましょう！

**総務委員長 表口 優美子**

総務委員長というご縁をいただき、ありがとうございます。お笑いが大好きです。一緒に笑いあふれる青年部活動にしていきませんか。皆様とのご縁を楽しみにしています。

**広報委員長 前田 卵木**

初広報委員会、初委員長で、至らぬ点が多々あるかと思いますが、お茶の素晴らしさ、青年部活動の楽しさを皆様と共有できるようなお茶口を作っていくたいと思います。2年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

**茶会委員長 加納 明里**

不慣れで至らない点があるかと思います。研修チームやLTで学んだことを活かして、楽しく委員会活動が出来るように精一杯頑張りたいと思います。宜しくお願ひ致します。

**教養委員長 岡 能之**

まだ、青年部に入会して間もないですが、教養委員長として、皆さんに教えて頂きながら、会員の皆様が参加したくなる企画、心に残る企画を開催していきたいと思いますので、宜しくお願ひ致します。

**奉仕・地域交流委員長 坪岡 拓也**

茶道歴も青年部歴も浅いので右も左も分かりませんが、精一杯務めさせていただきます。皆様の力を合わせてより活発な活動になるよう尽力しますので、よろしくお願ひ致します。

**ジュニア委員長 青山 美鈴**

不慣れな為至らぬ点があるかと思いますが皆さんの力を借りて楽しい委員会活動にいていたらと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

第8期北陸信越ブロック研修チーム報告

北陸信越ブロック及び各青年部の将来中心的な役割を果たす人材の発掘・育成を目的とした研修プログラムです。2年間全6回（平成29年度：第1回～第3回／平成30年度：第4回～第6回）の研修を修了しました。

研修チーム員

加納 明里、南代 香織、林 寛子、村井 由佳

第4回研修会：4月21日～22日（茶筅講習・作陶体験）

第5回研修会：8月25日～26日（懐石講習・蒔絵体験）

第6回研修会：11月17日～18日（卒業茶会）

村井 由佳

自身の茶道人生の中で一番充実した2年間でした。背中を押し温かく見守って下さった青年部、ブロックの役員の方々に深く感謝しております。多くの体験と知識を得ることができ、色々な角度から茶道を見つめ直す機会となりましたが、一番の宝物は同じ茶道を志す仲間です。笑いあり、涙ありで仲間の存在を意識させられる研修チームでした。一人で茶道と向き合うこともあります、楽しいことも辛いことも分かち合える同じ志をもった仲間がいたからこそ充実し続けてこられたのだと思います。この繋がりの大切さを心に留め、茶道の輪が更に広がるよう多くの人々と茶道を繋いでいけるような活動を今後も行っていきたいと思います。次は第9期のメンバーにこのバトンを渡します。Let's enjoy with us!!

北陸信越ブロック新役員紹介

北陸信越ブロックは、新潟・長野・富山・石川・福井の5県10青年部で構成されています。石川青年部からは4名が役員として活躍されています。

直前ブロック長：吉田 美々 副ブロック長：矢口 周一郎
副幹事長：河井 利浩 会計：渡辺 大輔

第9期北陸信越ブロック研修チーム紹介

第9期は4名が参加され、様々な研修を受けます。

研修チーム員

岡 能之、花形 祥子、前田 卯木、松村 久乃

入会案内

【入会資格】50歳までの裏千家茶道愛好者の方

【入会方法】推薦者(淡交会の正副支部長・支部顧問、終身正会員以上の教授者、学校茶道指導者いずれかの推薦を得てください。)を通じて、青年部の連絡事務所へ申し出ます。裏千家ホームページからも申し込みます。（<http://www.urasenke.or.jp/>）

【年会費】25歳までは1,000円 26歳以上は3,000円

平成31年度上半期行事

◆平成31年度石川青年部総会	1月27日(日)	金沢市近江町交流プラザ
◇白山茶会	2月10日(日)	白山比咩神社
◆第75回金沢市工芸展呈茶	2月27日(水)～3月 4日(月)	めいてつ・エムザ
◇教養講座	4月 6日(土)～ 7日(日)	
◆宮崎寒雫ふる里茶会	5月19日(日)	
◇わんぱくフェスティバル	5月	いしかわ子ども交流センター
◆青年部茶会	6月	

※行事の日程、内容は変更になることがあります。

発行責任者：茶道裏千家淡交会 石川青年部部長 矢口 周一郎

編集責任者：広報委員長 谷内 純世

広報委員：河井 利浩、橋本 章子、宮崎 匠、吉田 美々

茶道裏千家淡交会青年部北陸信越ブロックホームページ

URL <http://www.hokurikushinetsu-seinenbu.org/>

石川青年部の活動も載っています！

編集後記

「みんなが笑顔になるお茶ログを作ろう」をテーマに活動してきました。大変な面もありますが全ての行事に携わることは広報の特権だと思っています。一つひとつの行事に向き合うことで多くを学ぶことができました。写真で拝見する楽しそうな表情やひたむきに取り組む姿勢から影響を受けることも度々ありました。これからもたくさんの笑顔にお会いできることを楽しみにしています。 広報委員一同